

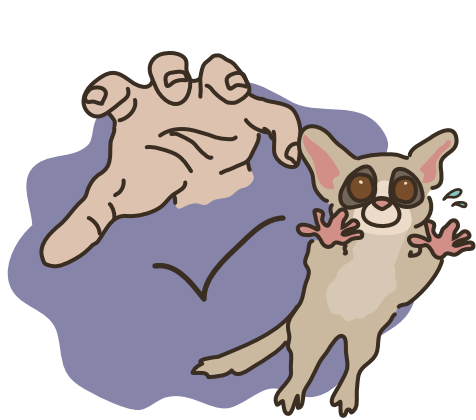
保全
のため

需要があると続く密猟・密輸

動物がいなくなっちゃう



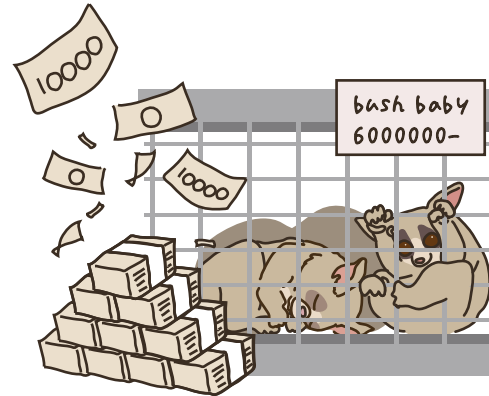
遠い国だけの問題じゃない
日本の動物もいなくなっちゃう



密輸個体の多くが
野生で捕まわれています



多くが過酷な輸送の途中で
死んでしまいます



犯罪組織の
資金源になることも

私ひとりが飼うくらい良いよねー

その考え
間違っています！

日本で
2007年～2018年の間に
185個体の霊長類の
密輸が摘発された！

生物絶滅の影響の大きさ

- 1位 土地・海域利用の変化
- 2位 直接的な採取・捕獲
- 3位 気候変動
- 4位 汚染
- 5位 侵略的外来種

国内ではペット取引にほとんど規制はなく、どこからきたのかわからないまま取引され、野生の数が減ってしまう原因になっています。国内での「飼いたい！」がなくならない限り密輸はなくなりません。私たちの「飼いたい！」が野生の動物たちを減らしています。



日本にも日本にしか生息していない貴重な動物たちがいます。九州から台湾にかけて連なる南西諸島に棲んでいるミヤコカナヘビ、イシカワガエルなどの爬虫類や両生類はその希少さが人気を呼び、高価なペットとして密猟、密輸される事件が多発しています。また他にもペットとして持ち込まれた動物たちが地域固有の自然環境や野生生物を脅かす「外来種」問題も深刻化しています。